

八王子市館清掃工場解体工事の進捗状況について 平成28年 3月

ダイオキシン類の汚染がない部分の先行解体工事をおこないました

現在収集車両の主動線となっている、清掃工場北側の道路を早期に拡幅するため、工場棟北側のプラットフォーム、ランプウェイ部の先行解体を実施しました。粉じんの飛散を軽減するように、散水をしながら解体を行いました。



また、工場棟西側の区画も先行解体しました。



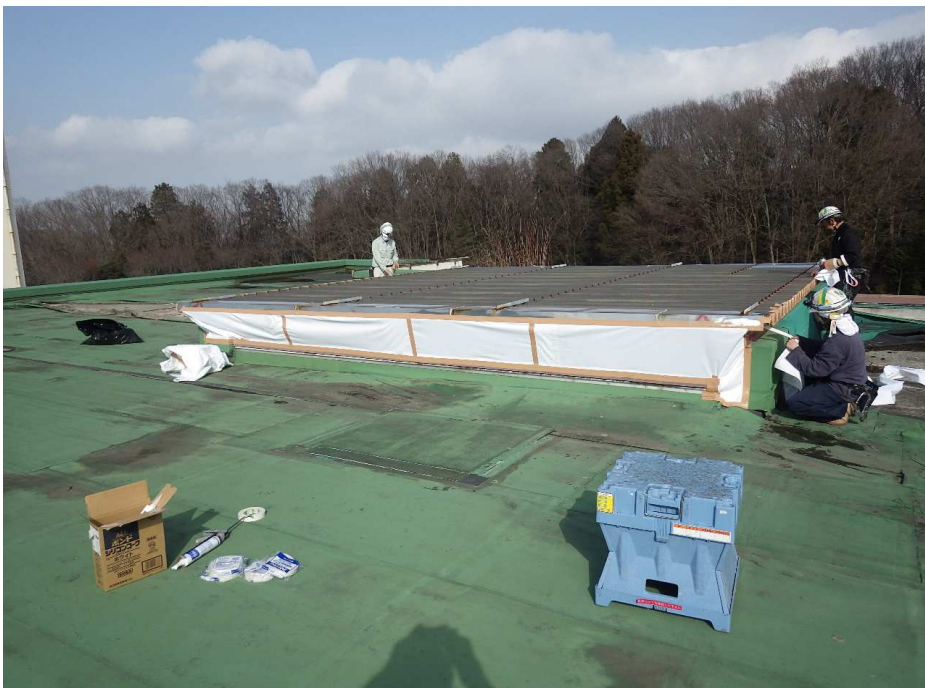
解体によって発生した廃棄物は、産業廃棄物として場外へ搬出し、適正に処分します。木材、廃石膏ボード等、飛散しやすい廃棄物については、荷台をシート養生して搬出しています。



ダイオキシン類対策の仮設工事を行いました

工場棟本体を解体する前に、既存工場棟内部の大部分を占めている焼却炉、排煙処理設備等のダイオキシン類除去作業をおこないます。これに先立って工場棟内外のダイオキシン類対策仮設工事を実施しました。

工場棟本体の建物密閉養生をおこない、ダイオキシン類除去作業時に室内の粉じん等が外部に漏れないようにしました。写真は工場棟の屋上にて、シートやガムテープ等を使用して密閉養生作業をしている状況です。



負圧集塵機を設置しました。工場棟本体は内部の体積が大きいため、前回の排水処理設備室の時より、多数の負圧集塵機が必要です。工場棟本体では計7台の負圧集塵機を設置しました。



クリーンルームを設置しました。今回のクリーンルームは工場棟の一室をビニールシートやガムテープ等で密閉養生して作成しました。ここで作業用の保護衣、保護具を装着し、エアシャワー室を通過して、除染・解体の作業場へ出入りします。



仮設排水処理プラントを設置しました。ダイオキシン類の除染作業で発生した汚染水を、このプラントで浄化処理して再利用します。処理によって発生した汚泥や循環使用後の最終残水は、産業廃棄物として適正に搬出処分します。



八王子市館清掃工場解体工事の進捗状況について 平成28年 4月

工場棟内の除染工事を開始しました

ダイオキシン類対策の仮設工事が完了した工場棟内で、除染工事を開始しました。除染作業は管理区域内作業として保護具を装着して実施します。写真は作業時の保護具の装着状況です。



焼却炉等の設備内部に堆積している燃え殻を人力で取り除いている状況です。回収した燃え殻等は袋に詰めて仮置場に集積・保管し、産業廃棄物として適切に処分します。



外部煙道の撤去を行いました

煙突の解体工事を開始するために、まずは工場棟と煙突の間を連絡している外部煙道を撤去しました。

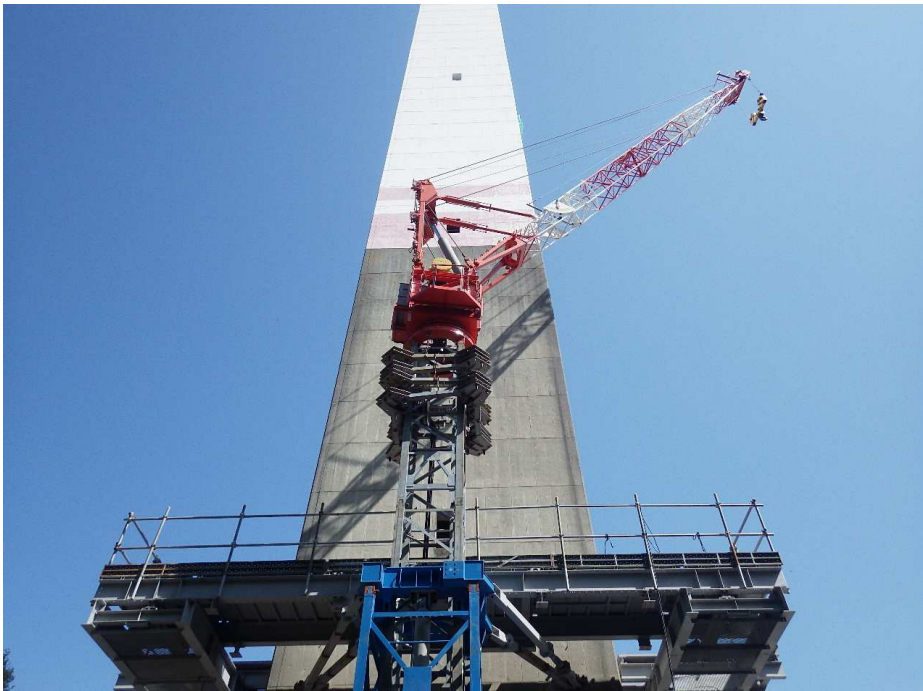


煙突解体の仮設工事を開始しました

煙突は高さが100mあるため、ワークステーション工法という工法で解体工事を進めます。煙突周囲に油圧昇降式の作業用ステージを組立てています。



油圧昇降式の作業用ステージの脇には、同じく油圧昇降式の作業用クレーンを設置しました。今後、作業用ステージと一緒に煙突頂部まで上昇していきます。



八王子市館清掃工場解体工事の進捗状況について 平成28年 5月

工場棟内の除染工事をおこなっています

先月から引き続き工場棟内で除染工事をおこなっています。堆積した燃え殻等を取り除いた後に、設備等の内面付着物を高圧水を使用して洗い流しています。写真は焼却炉の内部を洗浄している状況です。



この洗浄作業で発生した汚染水は、水中ポンプで回収して仮設排水処理プラントへ送水し、浄化処理をします。浄化処理をした水は、洗浄作業用の水として循環再利用します。

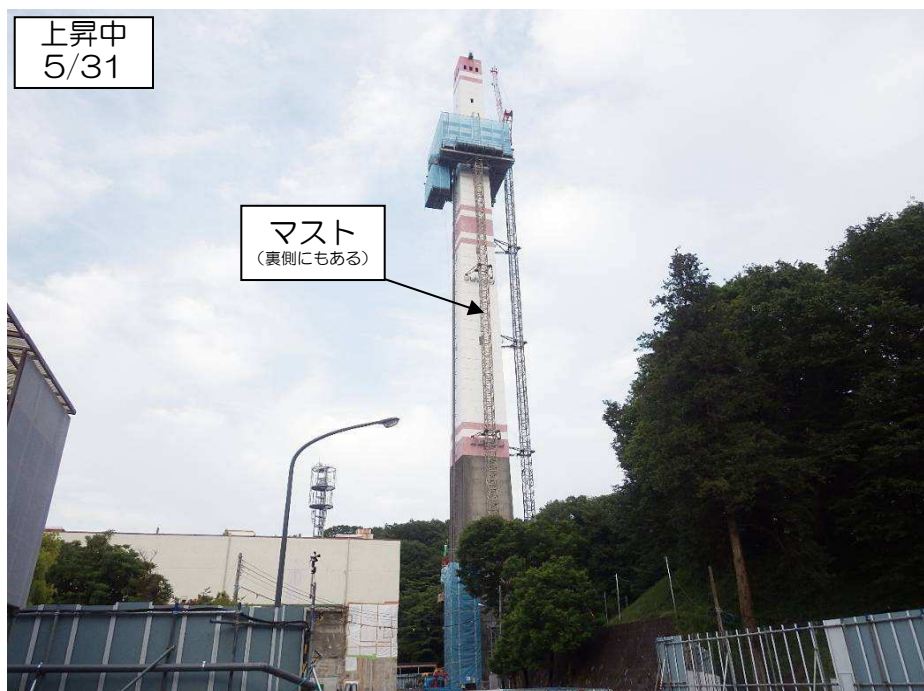




煙突解体の仮設工事をおこなっています

煙突の除染作業や解体作業の作業用ステージとして使用するワークステーション仮設（油圧昇降式作業ステージ）を上昇させる作業をおこなっています。下の写真では水色の箱のように見える部分が作業用ステージ部分で、その右上にあるクレーンと一緒に煙突に沿って上昇していきます。





作業用ステージ部分は、地上から伸びた2本のマスト（鉄骨組の支柱）で支えています。このマスト足元からステージ部分を含む全体を、下からまるごと油圧ジャッキで持ち上げ、そこに1.8mのマスト部材を継ぎ足すことを繰り返して上昇していきます。

